

県老施協会員施設長 様

群馬県老人福祉施設協議会
会 長 井 上 光 弘

群馬県社会福祉協議会PC感染に伴う個人情報流出に関する件について

このたび、県社協職員のパソコン端末において、「エモテット」と呼ばれるパソコンのウイルス感染が下記のとおり確認されました。

つきましては、なりすましメールにはご注意ください、添付ファイルについては、開封を絶対しないようお願いいたします。

なお、詳細については、県社協のホームページ (<https://www.g-shakyo.or.jp/>) に掲載してございますので、ご確認ください。

また、何かございましたら、県老施協事務局あてご連絡ください。

記



県社会福祉協議会は17日、職員の業務用パソコンがウイルスに感染し、個人情報など838件が流出した可能性があると発表した。被害の情報はないという。

県社協によると、流出した可能性がある情報は、研修の申込者や講師、関係協議会の会員名簿、関係機関のメールアドレスなど。16日に職員の業務用パソコンが「エモテット」というウイルスに感染していたことを確認した。

会員事業所から、県社協が関係する実在の事業や協議会をかたったメールが

17日は桐生市広沢町の津久井ぶどう園などで被害防止を呼び掛けた。写真は今年同管内での被害はな

届いているとの連絡があり、発覚した。県社協は会員事業所や関係機関に不審なメールは開かないよう注意喚起し、情報流出の可能性がある当事者に謝罪した。

県社協は今後、セキュリティ強化や職員教育の充実を図るとしており、「再発防止に向けた取り組みを徹底し、信頼回復に努める」としている。

Port
ノスタル
品山美由紀(ヴォー)